

金澤寺板碑(比企郡鳩山町)

こんたくじ

ここが金澤寺





前方に説明板が見える



鳩山町指定
有形文化財

こんたくじ
じゅうさんぶついたび
金沢寺の十三仏板碑

指定日 平成四年三月二五日
所在地 大字泉井 金沢寺

板碑とは、板石塔婆、青石塔婆、平仏などと呼ばれる供養塔です。鎌倉時代後期から南北朝中頃に最も多く造立され、以降、減少の一途をたどり江戸時代初期には造立されなくなりました。

金沢寺の十三仏板碑は、現存長七五cm、幅四〇cmで、蓮座から上部、基部が欠損しています。碑面に刻まれた「嘉慶二年」の紀年号から、一三八八年（南北朝時代末期）に造立された最も古い十三仏板碑であると言われ、さらに、種子の配列が一般的でないとも言われており、十三仏板碑を研究する上で、大変、貴重な資料です。

尚、碑面に刻まれている銘文は次のとおりです。

為一結逆佛

戊辰

嘉慶二年

辰

八月時正日



平成七年一月

鳩山町教育委員会

鳩山町指定
有形文化財

こんたくじ
じゅうさんぶついたび
金沢寺の十三仏板碑

指定日 平成四年三月二五日
所在地 大字泉井 金沢寺

板碑とは、板石塔婆、青石塔婆、平仏などと呼ばれる供養塔です。鎌倉時代後期から南北朝中頃に最も多く造立され、以降、減少の一途をたどり江戸時代初期には造立されなくなりす。

金沢寺の十三仏板碑は、現存長七五cm、幅四〇cmで、蓮座から上部、基部が欠損しています。碑面に刻まれた「嘉慶二年」の紀年号から、一三八八年（南北朝時代末期）に造立された最も古い十三仏板碑であると言われ、さらに、種子の配列が一般的でないとも言われており、十三仏板碑を研究する上で、大変、貴重な資料です。



尚、碑面に刻ま
れている銘文は次
のとおりです。

為一結逆修
戊

嘉慶二年

辰

八月時正日

平成七年一月

鳩山町教育委員会

本堂





鐘楼/右手前に板碑が見える



沢山の板碑が放置されている





十三仏板碑はこの奥に収蔵されているとのこと/正面の潜り戸に入る



参考ホームページ

<http://www.geocities.jp/yokohamasi/kaminomichi-10.html>

<http://kontakui.com/sta11647/index.html>

<http://www.astrophotoclub.com/hatoyama/hatoyama.htm>

